

1. 【開催案内】公開シンポジウム

「子ども政策の総合化を考える 2 乳幼児の学びの保障：幼児教育と小学校教育の接続の観点から」

2. 【御案内】2023年度国際交流基金賞について

■-----

【開催案内】公開シンポジウム

「子ども政策の総合化を考える 2 乳幼児の学びの保障：幼児教育と小学校教育の接続の観点から」

-----■

【日時】2023年2月23日（木・祝）13：00～16：00

【場所】オンライン

【主催】日本学術会議心理学・教育学委員会乳幼児発達・保育分科会、同排除・包摂と教育分科会

【共催】東京大学教育学研究科附属発達保育実践政策学センター、広島大学大学院人間社会科学研究科附属幼年教育研究施設、日本保育学会、日本教育学会、教育関連学会連絡協議会

【開催趣旨】

幼保小接続は、子ども政策の総合化の議論において、看過された課題であった。結果的には実現しなかったが、幼保の管轄は、義務教育とは切り離され、内閣府の外局であるこども家庭庁に一元化することが目指されていた。しかし近年の、世界的な幼児教育改革の動向においては、乳幼児の学ぶ権利の保障という観点から、乳幼児期から一貫して教育系の省庁が管轄する制度が主流となっている。すなわち、日本の政策の議論において看過されているのは、乳幼児の学びの保障という観点だといえよう。本シンポジウムでは、海外の幼保小接続の動向を踏まえた上で、乳幼児の学びの保障というアイデアに基づいて幼保小接続のあり方を議論する。

【プログラム】

<https://www.scj.go.jp/ja/event/2023/333-s-0223.html>

【参加費】無料

【定員】1,000人

【申込み】要・事前申込み。

参加をご希望の方は、以下より事前参加申込みをお願いします。

<https://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/eventlisting/symposium/20230223symposium/>

【連絡先】

東京大学 CEDEP

<https://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/contact-20230223sympo/>

【御案内】 2023年度国際交流基金賞について

同賞について、推薦依頼がありましたのでお知らせします。

国際交流基金賞は、学術、芸術、その他の文化活動を通じ、国際相互理解の増進や国際友好親善の推進に特に顕著な貢献があり、引き続き活動が期待される個人又は団体を顕彰している賞です。同賞にふさわしいと考えられるものがありましたら、ご推薦をお願いします。

募集締切：2023年2月28日（必着）

賞の概要及び推薦要領につきましては、以下ウェブサイトでご確認ください。

<https://www.jpfa.go.jp/j/about/award/index.html>

日本学術会議 YouTube チャンネル

https://www.youtube.com/channel/UCV49_ycWmnfhNV2jgePY4Cw

日本学術会議公式 Twitter

https://twitter.com/scj_info

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://jssf86.org/works1.html>

=====

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

過去のメールニュースは、日本学術会議ホームページに掲載しております。
<https://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html>

【本メールに関するお問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

=====

発行：日本学術会議事務局 <https://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34